

秋保地区社協だより



ご あ い さ つ

第 29 号

令和 6 年 1 月

秋保地区社会福祉協議会
会長 佐藤 孝行

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は、秋保地区社会福祉協議会と福祉関連団体(日赤秋保奉仕団・秋保地区募金会)に温かいご支援とご協力いただき御礼申し上げます。

仙台市基本計画(R3～R12)には秋保地区における地域づくりの方向性が提言されています。高齢者や子育て世代が安心して暮らせるように、豊かな地域コミュニティ維持の支援や生きがいの環境づくりに地域一体となって健康でいきいきした暮らしづくりを進める等々、...

一方相まって時を同じくして(社)仙台市社会福祉協議会より第5次地域福祉活動計画(R3～R8)「^{あい}せんだいあいプラン」が策定されました。共に生き支えあうまち・誰もが尊重しあい孤立することなく自分らしく安心して暮らせる地域づくりをめざすことを指針としています。

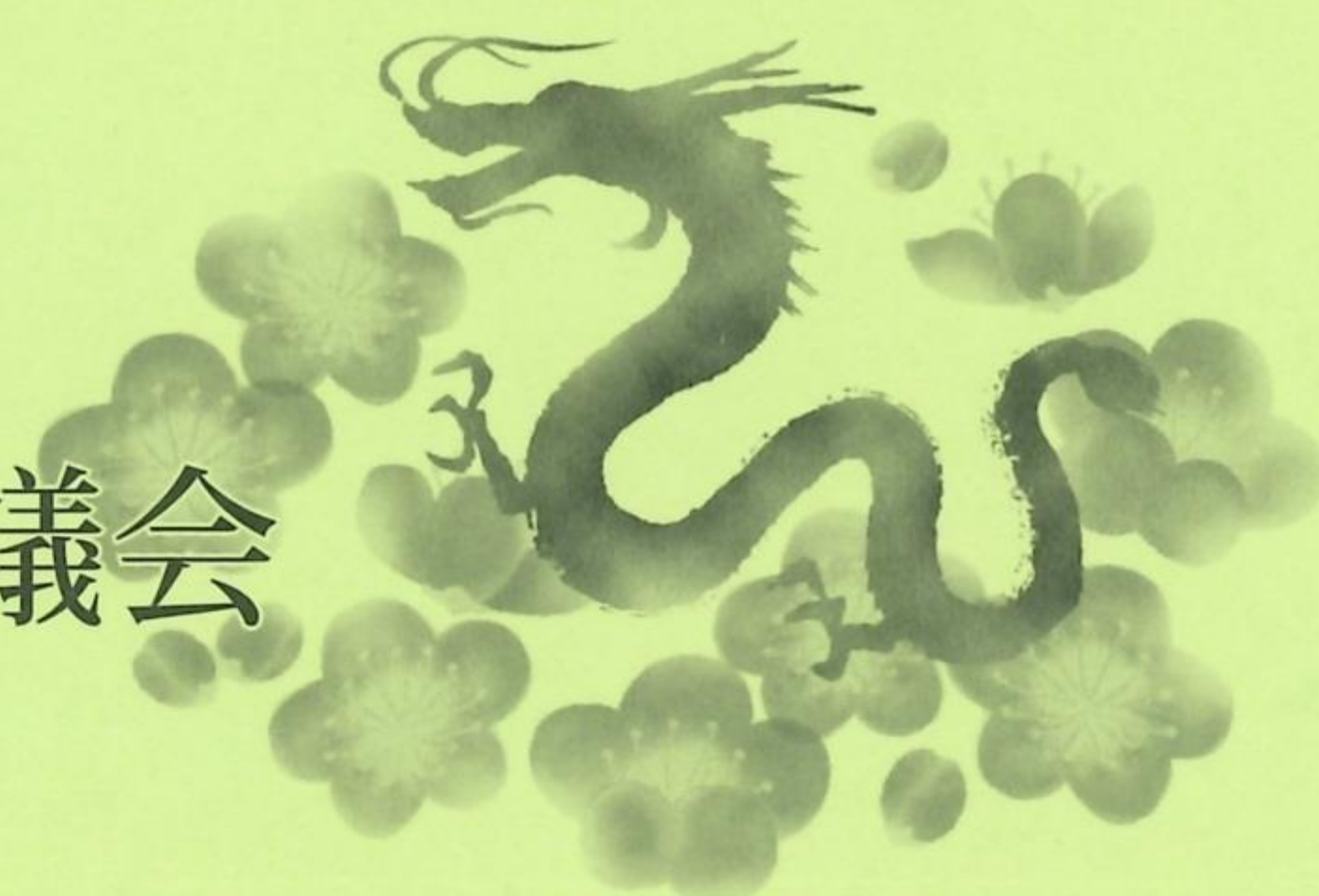
両計画には、相対的に類似性が見られ、秋保地区社会福祉協議会においてもイメージ目的等が合致することから趣旨を引用し事業計画に取り入れました。

令和5年度は、一昨年から継続事業の「秋保くらしの座談会」において、会合を重ねてテーマをより具現化、ウォーキング大会や居場所づくり会などを開催しました。また、新規事業として移動図書館を活用した「秋保カフェ」を開催いたしました。いずれも地域の皆様相互のふれあいと繋がりをコンセプトに実施いたしました。本来主要事業である小地域福祉ネットワークのサロン活動は各地区において継続して活発に運営されていることは言うまでもありません。

令和6年度は気持ちを新たに引き続き関係団体の皆様と強く連携して、地域の皆様に寄り添った事業を進めてまいります。

干支にちなんで、「竜の雲を得る如し」どうぞ皆様方には良い年になりますようにご健康とご発展を祈念申し上げ年頭のあいさつといたします。

秋保地区社会福祉協議会





「秋保カフェ」



今年度、「秋保くらしの座談会」で、秋保地区の住民同士が繋がり、気軽に集える場所が必要ではないかという意見を参考に、地区社協と仙台市社会福祉協議会太白区事務所の方々と色々と話し合い、太白区地域福祉活動積立金活用事業を利用して、移動図書館来校日に合わせ、秋保の3つの小学校(馬場・秋保・湯元)でカフェを開催しました。また、開催時カフェでは野尻の「えごまチョコ」をご賞味いただき、ブービー体操やフィンランド発祥の「モルック」という新感覚ゲームを体験し参加者みんなで楽しむ中で世代間のふれあいも生まれ大盛況でした!!ボランティアとしてお手伝いいただきました、民生委員児童委員の皆さん・東北工業大学の皆さん本当にありがとうございました。

秋保小学校編

11月8日(水)
午後1時00分～
参加人数
大人 26名
小人 19名
合計 45名

秋保小学校校庭で「秋保カフェ秋保小学校」が開催されました。佐藤会長の開会宣言により、児童たちが駆け寄って、テント下は明るい歓声が上がりました。児童は温かいココアやお菓子をほおぼりひと月早いクリスマスプレゼントに喜んでおりました。また、初めての「モルック」というゲームにも友達と興じておりました。

また、高齢者も集い児童たちとニコニコとお話しておりました。(佐藤記者)



湯元小学校編

11月22日(水)
午後1時30分～
参加人数
大人 15名
小人 72名
合計 87名



師走にしては穏やかな日の中、オープン。開催を楽しみにしていた方々が次々と来場し準備した椅子もたりなくなる程の大盛況!温かいコーヒーやお菓子をいただきながらの世間話にも花が咲き、和やかな雰囲気のひとつでした。10年は長生きすると噂の特注「えごまチョコ」はあっという間になくなるほど好評でした。全員が体操で体をほぐした後は、秋保版モルックゲームを練習しました。ゲーム本番では白熱した親子対決など大いに楽しんでいただきました。

(柴田)

学校の校門近く(校庭)にテント・テーブル・椅子など設置し、町内会の方や小学生が大勢集まり、淹れたてコーヒー・お菓子などをふるまいました。モルックと呼ばれる長さ20cmの棒を3.5m先の木製のピン(スキットル)をめがけて投げるゲーム。「最初は力が入り、モルックがオーバーしやすいので、振り子の原理でスーッと放してみてください」と説明するとコツを学んだ参加者は「狙っても中々当たらない」と悪戦苦闘する人が多く、あちこちで叫び声や笑い声が飛び交っていました。(三瓶)

馬場小学校編

12月6日(水)
午後1時30分～
参加人数
大人 17名
小人 43名
合計 60名



◇◇ 応援しています ◇◇

社会福祉協議会ではサロン活動を行っている団体や老人クラブ・子ども会に助成金を交付し応援しています。

★秋保町子ども会育成連合会★

今年は11月に秋保神社周辺を巡るウォークラリーを開催しました。秋保町の親子の皆様へ募り、晴れてぽかぽか陽気の下を気持ちよく歩いていただく事が出来ました。

また、年々子ども会に入会しない世帯が増え、子ども会の存在が薄れつつあるのかなと実感しておりますが、秋子連としましては、子育て支援クラブと共に、子供と一緒に何かしらの体験・経験したいと考えている親御さんや意欲ある子供達へ少しでもその場を作ってあげられればと考えています。

来年も親子で楽しく気軽に参加出来る催しを企画したいと思っています。



副会長 佐藤 晃弘

★秋保地区老人クラブ連合会★

秋保地区には、今3つの単位老人クラブがあり、年々会員減少する中、みんなで会を盛り上げ活動しております。今年度も非会員の方々もお誘いし自由に参加していただきグラウンド・ゴルフ大会を春と秋に開催しました。

また、今年度はここ数年コロナで開催できなかった行事のひとつ「老連のつどい」を実施することができました。当日は秋保グラウンドホテルを会場に、午前中は市政出前講座を利用してオレオレ詐欺などについて講話いただきその後秋保地区防犯協会の会長さんより秋保地区の現状について説明をいただき、大変勉強になる一日になりました。そして午後は、懇親会を開催し会員や非会員の方々との交流、楽しいひと時をすごすことができました。



会長 丹野 太利男

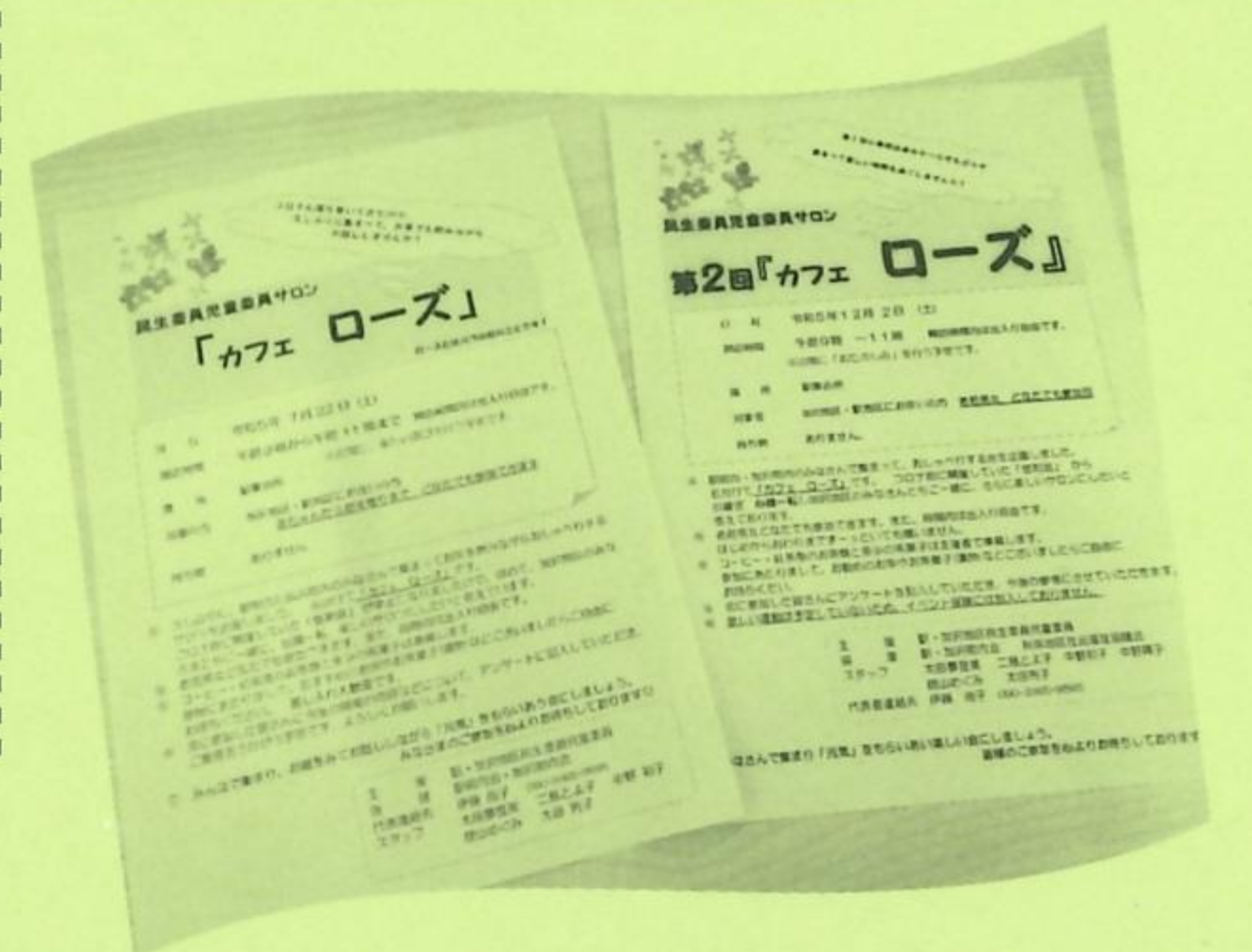
New!!

民生委員児童委員サロン カフェ ローズ

加沢・駅地区のサロンを「カフェローズ」と名付け、心機一転開催することとなりました。7月に第一回を行い、子供から年齢が上の方まで30名弱の方々にご参加いただきました。久しぶりにお顔を合わせ「パタカラ体操」・「笑顔体操」・「わらべうた遊び」・「絵本の読み聞かせ」を交えながら、お話に花が咲き笑顔がたえず、参加した方からは「楽しかった!」と言っていました。二回目は3月を予定しています。地域の皆様のご参加をお待ちしております。

代表 伊藤 尚子

★各世帯へご案内★



再開しました!!

大原ワイワイサロン

長かったコロナ禍を越え、休止していた「大原ワイワイサロン」を再開できたことは、とても嬉しく思います。今年度第一回目は地元町内の先生による「健康体操」と秋保地域包括支援センター所長による「フレイル予防」の講話、参加者は十名程度でした。

また、第二回目は「芋煮会とビンゴゲーム」、二十名を超える参加者となり、久しぶりの地域の集いに大いに盛り上がりました。

「楽しかったね!」「またやりたいね!」の声がたくさん寄せられ、今後も皆さんと楽しい企画をしていきたいと思っています。

代表 東海林 幸子

♪みんな楽しそうです♪



★美味しそうなお料理です★



日赤秋保奉仕団



☆令和5年度 赤十字奉仕団基礎研修会☆

11月14日(火)に秋保総合支所にて、約8年ぶりに赤十字奉仕団の基礎研修会を開催しました。当日は、講師として日本赤十字社宮城県支部より千葉係長と佐藤係長2名にお越しいただき、第一部として、「赤十字のしくみと奉仕団活動」についての講話、第二部は健康生活支援講習としまして、実技をまじえ避難所や日常でも使用できそうな「ホットタオル」や「タオルケットガウン」の作り方、また「リラクゼーション」としましてマッサージの方法などを教えていただきました。参加者の方々からは「避難所運営時に使いたい」や「すぐに使える役に立つお話がきけてよかった」「実技はすぐにでも役立ちそう」など楽しく有意義な研修会となりました！



秋保地区募金会



☆ベガルタピンバッチガチャ☆

10月29日(日)まつりだ秋保の会場で、『ベガルタピンバッチガチャ』を設置させていただきました。会場のお越しのたくさんの皆さんにご協力いただき、合計38個19,000円の募金となりました!!

ご協力いただきました募金は、仙台市共同募金委員会太白区募金会へ納付させていただきました。皆様のご協力ありがとうございました。



ご協力いただいた法人様

(アイウエオ順)

(株)アイコー	様
あきうガスリビング(株)	様
小笠原建設運輸(株)	様
大滝れすとはうす	様
大滝園	様
樹乃詩	様
(株)小松商店	様
(株)ホテル佐勘	様
佐藤屋旅館	様
(株)佐市商店	様
二代目たまき庵	様
(有)ニー・イチ・シー	様
(株)硯橋パーク	様

☆☆会費・寄付金のご協力ありがとうございました☆☆

団体名	世帯	納入額
秋保地区社会福祉協議会	1,094 世帯	334,100 円
日赤秋保奉仕団	1,088 世帯	556,400 円
秋保地区募金会	1,084 世帯 13 法人	538,900 円 49,000 円

納めていただいた会費等は、仙台市社会福祉協議会、仙台市共同募金委員会、日本赤十字社仙台市地区本部にそれぞれ納入しました。納入額により、下記のとおり助成金が交付され、交付金は福祉活動などに有効に活用されます。

★社協会費	納入額の1/2	167,050円
★赤い羽根共同募金	令和4年度実績額の7%	41,118円
★日赤会費	納入額の14%	77,896円

「ベッド」「車いす」の無料貸出しについて

地区社協では、秋保地区にお住まいの方で、介護認定を受けられない方や認定を受けるまでの間、「ベッド」「車いす」の貸出しを行っています。(※介護認定を受けている方へは貸出できません)。

ご希望の方は、事務局(秋保総合支所保健福祉課内)までお問い合わせください。



編集・発行

秋保地区社会福祉協議会

事務局：秋保総合支所保健福祉課内 ☎399-2111 内線 5236